

在宅医療・介護連携推進事業のコーディネーター支援及びスキルアップに関する調査研究事業 事業報告会

地域課題の解決に向けた有効策としての
コーディネーター支援とスキルアップを考える

主催：厚生労働省関東信越厚生局 株式会社富士通総研

在宅医療・介護連携が進む中、在宅医療・介護連携推進事業のコーディネーターに注目が集まっています。「コーディネート」は多様な要素を調整して全体の調和を図り、取組を円滑に遂行しようとする機能ですが、在宅医療・介護連携推進事業における「コーディネート」には、個別の困りごと解決への働きかけだけでなく、その困りごとを引き起こしている地域課題の解決に向けた働きかけを行うことも期待されています。

本調査研究事業ではコーディネーター支援やスキルアップ、コーディネーターと市町村、都道府県の連携による在宅医療・介護連携のさらなる推進の検討を行い、関東信越厚生局及び群馬県で研修会を試行しました。本報告会では、調査研究事業の実施報告とあわせ、今後のコーディネーター支援及びスキルアップをテーマにパネルディスカッションを実施します。

開催
日時オンライン開催 (zoomウェビナー)
令和7年3月21日(金) 13:00~15:30対象者：在宅医療・介護連携推進事業に係るコーディネーター、
市町村・都道府県の御担当者等 (特に対象者の制限はありません)

申込締切：令和7年3月17日(月) (※先着順締切 上限450名)

参加費無料

13:00	開会
13:05 ~13:30	I. 事業実施報告 在宅医療・介護連携推進事業のコーディネーター支援及びスキルアップに関する調査研究事業の報告 (株)富士通総研 行政経営グループ・公共政策研究センター 名取 直美
13:30 ~13:50	II. 取組報告 県によるコーディネーター支援を通じた市町村の在宅医療・介護連携の推進支援 (仮) 群馬県健康福祉部健康福祉課 医療・福祉連携推進室 室長 高橋 智之
13:50 ~15:30	III. パネルディスカッション ～地域課題の解決に向けた有効策としてのコーディネーター支援とスキルアップを考える (コーディネーター) 川越 雅弘 (株)日本医療総合研究所 地域づくり推進部 部長 (パネリスト) 飯野 雄治 稲城市市民協働課 (前高齢福祉課地域支援係長) 久保田 健太郎 千葉市保健福祉局健康福祉部 在宅医療・介護連携支援センター 所長 斎川 克之 (一社)新潟市医師会地域医療推進室 室長 高橋 智之 群馬県健康福祉部健康福祉課 医療・福祉連携推進室 室長 服部 美加 (一社)新潟県医師会新潟県在宅医療推進センター基幹センターコーディネーター 吉川 和義 埼玉県保健医療部医療整備課在宅医療推進担当主幹

※タイトル・時間配分は予定であり、変更する可能性があります

お問い合わせ

株式会社 富士通総研 行政経営グループ 担当：名取・藤原・井加田
電話：03-6424-6752 (直通) Fax：03-3730-6800